

※講座等で公民館職員が不在の場合があります。  
ご理解をお願いします。

日	月	火	水	木	金	土
1 ふれあい給食 9:00	2 川柳	3 健康本極拳 ふれあい給食代表者会 9:30	4 吹き矢 社会福祉部会 19:30	5 ラーズ・布ぞうり となりのこうみんかんクラブ	6	7
8 自治公役員研修会 13:30	9 民児協定例会 19:00	10 健康本極拳 西中学校卒業式	11 手芸 地域活動部会 19:30	12 ラーズ・水墨	13 うた 体育館開放委員会 19:30 倉吉養護学校卒業式	14 土の会
15 土の会 ふれあい給食 9:00	16 /ルティック	17 健康本極拳 男のクラブ・おちゃめクラブ 10:00	18 吹き矢 スポーツ吹き矢体験 13:30	19 ラーズ・布ぞうり	20 春分の日	21
22 卓球交流会 9:00	23 クッキング教室	24 健康本極拳 切り絵 シニアクラブ研修会 13:30	25 手芸 小鴨保育園卒園式	26 ラーズ・水墨	27 うた 隣のDAI学院 10:00 地区同研運営委員会 19:30	28 土の会 西倉吉保育園卒園式
29 土の会	30 /ルティック	31 健康本極拳 公民館だより等配布	予定されている行事、事業等が変更される場合があります。ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。			

3月のなごもう会  
23日(月)

- クラブ・同好会の予定
- ラーズ:ラーズボール同好会 毎週木曜日午後1時30分～3時
  - 手芸:手芸同好会 第2・4水曜日 午前10時～午後3時
  - 水墨:水墨同好会(日本画) 第2・4木曜日 午後1時30分～3時
  - 土の会:陶芸同好会 第2・4土・日曜日 午後2時～4時
  - 川柳会:小鴨川柳会 第1月曜日 午後1時30分～3時30分
  - 健康本極拳:太極拳 毎週火曜日午前10時～11時30分
  - 布ぞうり:布ぞうりクラブ 第1・3木曜日 午前10時～午後3時
  - 版画:版画クラブ 第3水曜日 午後1時30分～3時30分
  - 切り絵:切り絵を楽しむ会 第4か第5火曜日 午前10時～12時
  - /ルティック:/ルティック・フレンズ 第2・4月曜日 午前10時～11時30分
  - うた:ぶち・カナル(コーラス) 第2・4金曜日 午後1時30分～3時
  - 吹き矢:スポーツ吹き矢を楽しむ会 第1・3水曜日 午後1時30分～3時

西倉吉保育園からご案内  
(3月のオープンデーのご案内)  
\*10日(火) 大型絵本を楽しもう  
\*24日(火) ベビーマッサージ教室  
☆指導 『リンゴ舎』小林和子さん  
場所:西倉吉保育園  
時間:9時45分～10時45分  
※参加を希望される方は、  
事前にご連絡をお願いします。  
TEL 28-2228 (担当:湖山)

小鴨地区振興会よりお知らせ  
3月のサロンコンサート中止について

2月に予告をしていましたが、中止することになりました。  
詳しくは、地区振興協議会だよりをご覧ください。

- ご卒業・ご卒園おめでとうございます
- 3月10日 西中学校
  - 3月13日 倉吉養護学校
  - 3月19日 小鴨小学校
  - 3月25日 小鴨保育園
  - 3月28日 西倉吉保育園

小鴨小学校・西中学校体育館  
開放委員会よりお知らせ

令和2年度、小鴨小学校または西中学校の夜間の体育館使用を希望される団体の代表者(代理も可)は必ず出席してください。

日時:3月13日(金) 午後7時30分より  
場所:小鴨公民館・やまびこ人権文化センター

おがも公民館だより



倉吉市小鴨公民館発行 令和2年3月1日No. 354  
倉吉市中河原772-6 TEL 28-0964 FAX 28-6034

Email koogamo@ncn-k.net  
http://www.ncn-k.net/koogamo/

開館時間:月～金 午前9時～午後5時

\*生涯学習のマスコット「マナビィ」  
生涯学習の「学ぶ」とみつばちの「Bee」を  
合わせ、「マナビィ」と名づけられました。



【もくじ】 1ページ:今月のご案内、お知らせ ほか 4ページ:今月の行事予定、保育園より ほか  
2・3ページ:先月の様子、川柳、笑顔だより ほか

3・4月のお知らせ

3/17 (火)  
男のクラブ「カフェ」  
おちゃめクラブ「抹茶席」  
(参加費:コーヒー100円・抹茶100円)  
午前10時～12時 小鴨公民館にて

時間内でしたら、いつ来られてもよいので、お気軽にお越しください。

3月のミニ講座「人生100年時代 家電・モバイルとどう付き合うか」は延期になりました。

3/18 (水)  
スポーツ吹き矢の体験をしてみませんか

「スポーツ吹き矢を楽しむ会」の方が基本を教えてください。興味のある方は、来てみてください。

日時:3月18日(水) 午後1時30分～3時  
場所:小鴨公民館・やまびこ人権文化センター

★「スポーツ吹き矢を楽しむ会」は、毎月第1・第3水曜日午後1時30分～3時に活動しています。仲間も募集中ですので気軽にお越しください。

4/10 (金)  
さくら茶会～春を楽しみましょう

さくら茶会を開催します。お茶席が初めての方でもOK! お茶のいただき方等、優しく教えてください。

日時:4月10日(金) 午前10時～11時30分  
場所:小鴨公民館・やまびこ人権文化センター  
内容:お茶会(立礼式)  
参加費:100円(当日集金します)  
申込締切:3月31日(火) 小鴨公民館まで (電話28-0964/FAX28-6034)

# 1、2月の様子

公民館主催事業や、各種団体の活動を紹介しています。

1月31日・2月21日(金)

## 隣のDAI学院～1・2月の様子

### 1/31(金)防災学習会「自らができる防災活動」



小鴨地区集落支援員の西村彰さんより、防災についてお話していただきました。防災クイズは参加者に大変好評で、大いに盛り上がり、防災活動への理解を深めていました。

### 2/21(金) 公開講座「日々幸せになるために…」



関金地蔵院前任職の九鬼清高さんを講師に迎えお話していただきました。たくさんの方に来ていただき、参加者は大変興味深く聞き入っている様子でした。



2月18日(火)

## 男のクラブ・おちゃめクラブ 2月のミニ講座は「おもしろ新聞ばなし」

元 日本海新聞記者の佐伯健二さんより、新聞の読み方や楽しみ方をお話していただきました。

一番良く読まれている記事は「おくやみ」欄だそうです。

記者としてはがんばって書いた社説や海潮音などをぜひ読んでほしいと話されました。



2月19日(水)

## ココロとカラダの健康講座 ～アロマ・ハンドクリームも作りました



水谷由美子さんを講師に迎え、アロマ(香り)が心や体に与える効果等のお話をしていただきました。

お話を伺ったあと、ハンドクリーム作り。ちょっとした理科の実験気分で、みなさんが取り組んでいました。



みんなできませませ…

最後に、入れ物に入れて、固まるのを待ってできあがり。



## おがも川柳会

横	年	あ	人	降	雪	川	振	満
文	取	れ	生	り	だ	柳	り	足
字	っ	こ	は	向	っ	を	返	度
の	て	れ	振	け	て	日	る	ど
横	口	と	り	ば	令	び	過	れ
行	で	愚	返	見	和	の	去	く
老	あ	痴	る	送	二	暮	は	ら
い	れ	聞	よ	る	年	ら	し	い
を	こ	き	り	母	は	し	に	か
困	れ	な	こ	が	冬	に	ベ	と
ら	指	が	れ	点	ご	ベ	ン	振
せ	図	ら	か	に	も	ン	と	り
る	す	み	か	な	り	と	紙	返
	る	か	ん	ら	だ			る
		剥	く					

風	寿	白	瑞	敦	祐	さ	酔	よ
露	々	萩	子	子	子	ち	芙	う
	子					子	蓉	子

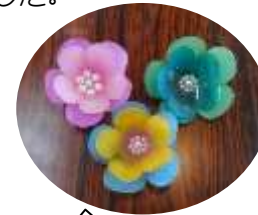
## まちの活動日記

### 2/14 おでかけ教室～天神野 プラバンでブローチ作り

プラバンでブローチ作りの第2弾。  
2月は天神野で開催しました。



どんな色にしようかな…



可愛い素敵な作品ができました。

小鴨地区内の各自治公民館での取り組み等を紹介しています。

### 2/15 おでかけ教室～生田いちごサロン 健康教室・介護予防教室

片手で新聞紙を丸めて、そのあと、足で新聞紙を広げて…



新聞紙を使って、家でできるトレーニングの紹介。



「介護予防」の食事に関すること、特に低栄養、減塩についてをお話していただきました。

## 小鴨公民館笑顔だより

### 倉吉市無形民俗文化財「生田の管粥(くだがゆ)神事」 が行われ、今年も平年並みの豊作!

県内でも2地区しか伝承されていない生田の管粥神事とは約300年余続いており、米や大豆など11種類の農作物の豊凶と全体の出来具合を占っています。旧暦の1月14日(今年は2月7日)午後7時頃「本(もと)水谷家当主」と自治公民館役員・農事組合員・近年では小学校5年生有志の約30人が生田公民館に集合し、お米・竹管・釜・木桶等必需品を軽トラで運び、参加者は徒歩で八幡神社に向かい、午後7時45分頃に本殿にて宮司より祝詞、お祓いを受けた後、午後8時頃、「こもり堂」に移動し、神事を司る「神男」の指示に従い管粥の準備を行います。



午後8時10分頃、「釜」に一定の水を入れ、薪に火をつけます。しばらくして「本水谷家」より頂いた米(平年は1升2合・閏年は1升3合)を「釜」に入れた後、事前に番号が記されている竹管12本を入れます。「粥」が炊き上がるまで、「神男」は「粥」と「竹管」の状態を常に監視し「粥」が焦げないように差し水をし、「竹管」に「粥」が詰まるよう混ぜながら「粥」が炊き上がるまでこれを繰り返し続けます。参加者は「粥」が炊き上がるまで、食事等をしながら歓談をして過ごします。午後9時20分頃「神男」は「神のお告げ」を聞くため「本殿」にしばらく籠もり、午後9時30分頃「神のお告げ」を聞いた「神男」は参加者に「管粥神事」の終了を告げ、「木桶」に「粥」を少し移し「12本の竹管」を慎重に「釜」から移しかえた後、更に「粥」を入れて「竹管」を安定(冷ます)させます。午後10時頃「こもり堂」の後片付けをして、八幡神社を後にし「木桶」に入った「12本の竹管」は、「本水谷家」に預けてその日の神事は終了します。



翌日の午前8時に「本水谷家」に「神男」を始め役員等が集まり公民館長の開会宣言の後、「神男」の発声で補佐役が「木桶」から1本ずつ慎重に「12本の竹管」を番号を記した大まな板の上に並べます。「神男」は「竹管」の端を「出刃包丁」で慎重に12本を割って行き「評価台」の番号と割った「竹管」の番号を合わせて、「粥」の状態が良く見えるように並べます。「評価台」に並んだ「管粥」の評価は、「神男」、公民館代表・農事組合代表(3～4人)で評価をし、結果は参加者と社会福祉部員が事前に準備した「お札」350枚に結果を記入し、生田の320世帯と関係機関等に配布し「管粥神事」は終了します。今後とも伝え残していきたい小鴨地区内の民俗行事です。

(資料提供 生田自治公民館)